

2014年4月24日

## プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

「アジアンインベスター インベストメント・パフォーマンス・アワード 2014」

### 日興アセット、2部門で最優秀運用会社

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)はこのほど、アジアにおける優秀な運用会社を選ぶ「アジアンインベスター インベストメント・パフォーマンス・アワード 2014」(主催:「アジアンインベスター」)において、日本における最優秀運用会社に贈られる「ファンド・ハウス・オブ・ザ・イヤー2014(日本)」と、「オフショア人民元債券」部門の最優秀賞を受賞しました。日興アセットが「ファンド・ハウス・オブ・ザ・イヤー2014(日本)」を受賞するのは4年連続、「オフショア人民元債券」部門は初めての受賞です。



2013年における日本の株式市場の動向は良好で、日経平均株価の上昇率は50%を超えました。そうした環境下、日興アセットの日本株式ファンドは、運用成績トップ3ファンドの単純平均リターンがこの2倍の水準を達成するなど、非常に高いパフォーマンスを実現しました。こうした運用成績も寄与し、運用資産残高は1年間で約13.3兆円から約17.0兆円へと拡大しました。

日興アセットは、中国の債券分野において、資本取引自由化の進展を受け、オフショア人民元戦略を初めて提供した運用会社の1つです。同戦略は絶対リターンの提供と人民元建て債券による分散投資を志向しており、コンセントレーションリスクを抑制しながら中長期的な資産成長を目指しています。

このたびの受賞に関して、日興アセットのCIO ジャパンである辻村裕樹は、「アジアンインベスターのアワードを2部門で受賞できたことを大変光栄に思います。日本における優秀な運用会社に授与する『ファンド・ハウス・オブ・ザ・イヤー2014(日本)』を4年連続でいただいたことは、日興アセットが一貫して提供してきた運用アプローチとパフォーマンスを評価いただいたという点において、非常に大きな意味があると感じています」と述べています。

運用グローバルヘッド兼CIO インターナショナルのユーミン・ワンは、「日興アセットはアジアを代表するグローバルな運用会社として地歩を固めており、この度の受賞は、お客様に優れたパフォーマンスを提供するという日興アセットの姿勢を高く評価いただいたものと実感しています」と述べています。

「アジアンインベスター インベストメント・パフォーマンス・アワード」はアジア地域の機関投資家向け金融専門誌である「アジアンインベスター」が毎年行っているもので、運用パフォーマンス、革新性、業界でのリーダーシップ等を評価基準に、アジアの各市場で優秀であると認められた運用会社を表彰しています。

以上

## 「アジアインベスター インベストメント・パフォーマンス・アワード」について

毎年アジアインベスター誌により選出されるインベストメント・パフォーマンス・アワードは、世界的に優れた運用会社のほか、アジア各地域において優れたローカルプレゼンスを誇る運用会社や ETF 運用会社、販売会社などを表彰するものです。授賞式は、5月22日にリッツカールトンホテル(香港)にて行なわれる予定です。

詳細はアジアインベスターのウェブサイトをご覧ください(英文):

<http://www.asianinvestor.net/Category/190,awards.aspx>

※当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

## ■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

## ■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

＜お申込時、ご換金時にご負担いただく費用＞

購入時手数料	上限4.32%(税抜4.0%)
換金手数料	上限1.08%(税抜1.0%)
信託財産留保額	上限0.5%

＜信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用＞

信託報酬(年率)	上限3.20%(税抜3.12%)
----------	------------------

一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息、貸付有価証券関連報酬 など

※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。

※上記手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ■その他の留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが弊社の運用する投資信託についてお伝えすることを目的として作成した資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

## **投資顧問契約および投資一任契約にかかる留意事項**

投資一任契約に基づく投資、または投資顧問契約に基づく助言は、主に株式や債券など値動きのある証券（外貨建証券には為替変動リスクもあります）を対象としているため、お客さまの運用資産の評価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。

当該契約に係る主なリスクは以下の通りです。

①価格変動リスク、②流動性リスク、③信用リスク、④為替変動リスク、⑤カントリー・リスク、⑥デリバティブリスク、⑦マーケット・ニュートラル戦略およびロング・ショート戦略固有のリスク

### **■ご負担いただく手数料等について**

#### **●投資顧問報酬**

投資顧問契約および投資一任契約の対価として、投資資産残高（投資資金額が5億円以上であることが前提）に対して年率 3.24%（税抜 3.0%）を上限とした投資顧問報酬が契約期間に応じてかかります。また、契約内容によっては、固定報酬に加え成功報酬をご負担いただく場合があります。

#### **●その他費用**

その他費用として組入有価証券の売買委託手数料などがかかる場合があります。

投資一任契約に基づき投資信託を組入れた場合は、投資信託の信託報酬、信託財産留保額、組入れ、解約等に際しての手数料等、組入有価証券の売買委託手数料、有価証券の保管などに要する費用、管理費用、監査費用、設立に係る費用、借入金の利息、借株の費用などがかかる場合があります。

### **[ご注意]**

※ 成功報酬、その他の費用については、運用戦略および運用状況などによって変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することができません。

※ 上記のリスクや手数料等は、個別の契約内容等により異なりますので、契約を締結される際には、事前に契約締結前交付書面を十分にお読みください。

## 日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメント株式会社(以下、日興アセット)は、1959年の設立以来、さまざまな地域や資産クラスを対象とするアクティブ運用、パッシブ運用、オルタナティブ運用など幅広い資産運用サービスを提供しています。長年にわたり培ったグローバルな専門性や優れた運用能力が、リッター、マーサー、R&I、アジアインベスターなどの外部評価機関から高い評価を受けています。

日興アセットは経営の独立性を担保することでお客様の利益を最優先とする経営基盤を確立しています。この理念を背景に、三井住友信託銀行株式会社が当社株式の過半を、シンガポールのDBS銀行が一部を保有しています。

日興アセットグループ\*は、世界12カ国24拠点に1,200余名の従業員を擁し、250名超の運用プロフェッショナルが17兆円\*\*を超える資産を運用しています。銀行、証券会社、ファイナンシャルアドバイザーおよび生命保険会社などが構成する合計300社超のアジア有数の販売ネットワークを通じ、内外の機関投資家や個人投資家のお客様にサービスを提供しています。

(上記データはすべて2013年12月末現在)

\*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

\*\*日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2013年12月末現在のデータ

## 日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会